

キャラクター名
才無(saina)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	情報屋	カヴァー	
	ウロボロス					
オプション			年齢	23	性別	♀
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	60	%
出自	呪われた子	経験	実験体	邂逅	良い人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	0	0			2	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	4	0	0		4	8	戦闘移動	17
社会	0	1	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1		調達	4	
運転:			芸術:			知識:レネガイド	1		情報:裏社会	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
槍	射撃	8r-2	1	5		見た目:薙刀

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
正規オーヴァード登録証	
要人への貸し	
ユニバーサルフォン	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P	N		
新たなる血:解放	P	N		
エルウィン・B・グレイマン	P 好奇心	N 疎外感		
メイヘルグ・サイモン	P 好奇心	N 食傷		
アイロック・T・ギルドランド	P 慕情	N 疎外感		
ルウ	P 好奇心	N 食傷		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
天上からの誘い	6	4	ini				80,解放	
効果:	r中達成値+Lv*5, 1回/sc							
エクステンドコード	2	5	aut				100,解放	
効果:	r持続→[Lv-1]r持続							
無業の影	1	4	maj					
効果:	【精神】代替							
conc.	2	2	maj					
効果:	C-Lv							
散滅の腕	1	5	maj	至近	単体	RC		
効果:								
緑:完全抗体	5	2	rea					
効果:	+LvD							
ref.	2	2	rea					
効果:	C-Lv							
□:活性の霧	7	3	set					
効果:	攻+Lv*3, dodge-2D							
螺旋の悪魔	7	3	set					
効果:	攻+Lv*3							
巨人の影	1	3	aut					
効果:	与ダメ時efのLv+2							
紫:水鏡の蜃気楼	1	7	aut	至近	自身	回避		
効果:	「タイミング:リアクション」のエフェクトと組み合わせ可能。「射程:視界」に存在するキャラクターが攻撃の判定を行った直後に使用する。その攻撃の判定の達成値を複製して、このエフェクトを組み合わせ判定を行う。成功した場合、その攻撃は失敗となる。このエフェクトは1ターンに1回まで使用できる。							
レネガイドディゾルバー	1	6	aut	至近				
効果:	aut/制限-打ち消し							
侵蝕する悪意	1	-	min					
効果:	暴走以外のBS1つ命中付与,r3,3回/sr							

「No.EX.「権能:愚者」」
君はセッション中にいつでも「君の持つGM経験点を消費して」「君の操作するPCに」「そのシナリオ中に使用されたエフェクト(エネミーエフェクトを含めて)」を取得し使用させることができる。この効果で取得したエフェクトはセッション終了時に無くなり、GM経験点は消費されたままとなる。エフェクトレベルは最大で使用者が使用したレベルまで経験点を使用して上昇可能。

※ルール周り補足
Dロイスなどの効果で取得不可となっているエフェクト群に関しては、『アプレイ時に取得不可』と解釈(参考事例:亜純血と異世界の因子)。すなわちシナリオ中では、Dロイス:新たなる血を取得していても、権能:愚者の効果で制限80%などのエフェクトを取得可能。

才能の塊、知覚したものを完全に模倣し、昇華し、顕現させる。
その性質は水面。
万物を本来より美しい姿で写す魔性の鏡。
何よりも輝かしい姿は、しかしてその性質が故に投影された廉価品に成り下がる。
鏡の真の姿を見るものはおらず、虚像こそが彼女の姿と認識される。
真実の鏡の貌は、誰も知らない。それは彼女自身さえも。
虚像から解き放たれる日は彼女に訪れるのか。

生まれ落ちた時からその才を遺憾なく発揮し、呪われた子として周囲からは忌み嫌われた。
そんな中でも不思議と両親からは迫害されなかった…かも
3才の頃に父親が失踪、その時の記憶は能力故か、ある程度記憶している…かも
ヴィランズイヤーやRWの時勢は、その能力ゆえ特に危険もなく生き延びる。
13才、そんな彼女の振る舞いが目立ったのか(本人としては成り代わり続けていたゆえ目立ってないと思ってたかも)、研究機関に捕らわれ人体実験の日々。

